岡山県高梁市立松山高等学校

# 松山通信 1·2·3月号

Matsuyama Press

第４号
発行日：令和３年３月２２日

# 第七十一回卒業証書授与式

3月2日（火）、第七十一回卒業証書授与式が挙行され、5名の生徒が卒業しました。

式では、卒業証書授与に続き、松下校長が、「当たり前のことへの感謝」というテーマで式辞を述べられました。「本日の卒業式を友だちと一緒に迎えられたことは実は当たり前ではないのです。誰かからの支えがなければ『当たり前』と感じられる今はありません。」「社会に出ても、他者にも自分自身にも素直に『ありがとう』と口にできる、笑顔の爽やかな人になれますよう祈っています。」と卒業生一人一人の顔を見ながら思いを伝えられました。

その後、在校生を代表し、田坂直久さんが、卒業生への感謝と、「先輩方から教えていただいた事を常に忘れず、創立以来七十一年を数える本校の伝統をしっかりと受け継ぎ、より良いものに発展させていくことをお約束いたします。」との決意を込めた送辞を述べました。

卒業生答辞では、澁谷健太さん、井上文子さん、樋上雅治さん、高梨万桜さん、菅野好さんの5名が、4年間を振り返り、これまで支えてくれた家族への感謝の気持ちを述べた後、「明日から私たち5名は松山高校で経験し、学んできたことをこれからの人生に大いに生かし、希望の翼を広げてそれぞれの夢に向かって力強く羽ばたいていきます。」と最後に宣言し答辞を締めくくりました。

式後には生徒会行事が行われ、在校生が卒業生へ花束と色紙を贈呈し、感謝の気持ちを伝えました。そして、卒業生も「これまで共に学ぶことができて楽しかったです。」「入学時はやっていけるか心配でしたが、多くの人の支えがあり、こうして卒業できて嬉しいです。」「皆さんも卒業を目指して頑張って下さい。」など、在校生へのメッセージを一人一人述べました。最後は、在校生、教職員で花道を作り、卒業生たちを盛大に送り出しました。

【卒業生表彰　一覧】
○方谷賞　井上　文子　さん
○全国高等学校定時制通信制教育振興会
　会長賞　樋上　雅治　さん
○岡山県高等学校定時制通信制教育振興会
　会長賞　澁谷　健太　さん
○岡山県産業教育振興会
　特別表彰　高梨　万桜　さん
○後援会長賞　菅野　好　さん

# 卒業おめでとう！

# 4年生を囲む会

2月19日（金）に4年生を囲む会を行いました。例年は皆で調理と会食を行っていましたが、今年度はコロナ対策として密にならない新たな催しを生徒全員で考え、生徒会が中心となって準備しました。

一つ目のレクリエーションとして、4年生一人一人にまつわる松高での思い出を取り上げたクイズ大会を行いました。「学校祭で4年生が制作した動画」、「部活動の大会で着ていたユニフォーム」、「ガーデンプロジェクトで育てていた野菜」、「皆で作ったクリスマスケーキ」についてなど、どの問題も4年生との思い出を振り返ることのできる問題でした。続いて行ったジェスチャー伝言ゲームは、相手に伝えようと真剣にジェスチャーをする姿が面白く、とても楽しい時間となりました。休憩の後、生徒全員が参加してフットサルをしました。教員も加わり、大変白熱した戦いとなりました。

閉会式では、4年生が一言ずつあいさつをし、感謝の気持ちやこれからの意気込みなどを心を込めて伝えてくれました。

## クラス(学年)行事

2月16日のLHRの時間に、各クラス（学年）で生徒が企画した行事を行いました。1年生は藍染め、2年生はカードゲーム大会、3年生はeスポーツ大会を行いました。皆、楽しみながらクラスの親交を深めることができました。

## 花火鑑賞

3月1日（月）に「高梁ふるさと花火プロジェクト」による花火が高梁市内で打ち上げられました。松山高校の生徒は19時から約15分間、何発も打ち上げられる花火を校舎の窓から鑑賞しました。卒業を前にした4年生にとって、大変良い思い出になりました。

## キックベースボール大会

1月26日（火）に4年生主催のキックベースボール大会を全校で行いました。3チームに分かれて対戦しました。それぞれのチームが素晴らしいチームワークを発揮して大変盛り上がりました。

## 新年度の登校について

令和3年度始業式は

**4月8日(木)**です。

通常通り、17：40に遅刻しないように登校してください。

4月　9日（金）入学式
4月12日（月）オリエンテーション、身体測定

## 同窓会入会式

3月1日（月）に同窓会入会式を行いました。同窓会会長の宮本治幸さんから、松山高校の成り立ちや、宮本さんのこれまでの経験を踏まえた、卒業生へのメッセージが述べられました。新たに入会した卒業生5名を代表して、樋上雅治さんが「諸先輩方の築かれた母校の伝統を誇りとし、その名に恥じぬよう、努めることを誓います。」と強い決意を述べました。

1. 教育方針
   学びつつ働くことのできる夜間定時制高校としての特性を生かし、生徒、保護者、地域社会から信頼される学舎として、自ら求めて学ぶ人物の育成に努める。
2. 教育目標
   (1) 地域社会への貢献と協働の精神の育成
   (2) 豊かな知性と情操に基づく文化的想像力の育成
   (3) 勤労を尊び、責任を重んじる職業観・勤労観の育成

岡山県高梁市立松山高等学校

高梁市原田北町1216－1

電話　0866-22-3618
FAX　0866-21-1007
HP: http://www.sc.city.takahashi.okayama.jp/matsuyamako/

検索キーワード
「希望の翼　松山高校」

**働きながら学ぶ**